

BCAO中小企業・地域普及分科会 第3回会合 議事録

1. 会合概要

- (1) 開催日：2008年09月26日（金）17:40～20:00
- (2) 会 場：独立行政法人国立オリンピック青少年センター 国際交流棟 国際会議室
- (3) 場 所：〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号
- (4) 今回の議長役氏名：榎本純夫(株式会社損保ジャパン・リスクマネジメント)
- (5) 今回の議事録作成者：野田(アジア航測株式会社)
- (6) 今回の幹事役氏名：榎本純夫(株式会社損保ジャパン・リスクマネジメント)
- (7) 出席者氏名：27名
榎本(株式会社損保ジャパン・リスクマネジメント)、丸谷(BCAO理事長)、細坪(BCAO事務局長)、吉川(NEC ネクサソリューションズ)、岡本・嵯峨根・野澤(エヌ・ケイ・リスクコンサルティング)、伊藤(市民防災研究所)、辻田(NPO シビルサポートネットワーク)、齋藤(オフィス彩)、土橋(みずほ情報総研)、菰池(三菱UFJ リサーチ&コンサルティング)、萩原(大林組・NPO ビジネスアシストこうべ)、加瀬(大阪科学技術センター ATAC)、竹本(サイエンスクラフト)、河内(建設環境研究所)、中谷・中田(富士通エフサス)、狐塚(徳育経営研究所)、野田(アジア航測)、他登録メンバー以外の参加7名
- (8) 主要な議案
 - ① 埼玉県企業団地におけるBCP勉強会の取り組み事例について(辻田氏)
 - ② 新宿文京合同勉強会の活動について(狐塚氏)
 - ③ 意見交換
 - ④ まとめ(丸谷理事長)
- (9) 配布資料
 - ・ 中小企業BCPステップアップガイド(以後、BCPSUGと略す)第一部作成時の質問と回答
- (10) 主な決定事項
 - ① BCPSUGを利用した有償コンサルティングは、「中小企業BCPステップアップガイドを利用した有償コンサルティングの実施に関する規則」に準拠することとなった。
 - ② 「和歌山県」「板橋区」などのオファーがある自治体に対する支援方法を検討している。
 - ③ 次回開催予定
 - ・ 開催日：2～3カ月後に開催、BCAO定例会後の意見交換会
 - ・ 会 場：BCAO定例会会場
 - ・ 議 題：メンバーおよび各勉強会の活動状況の報告
 - ・ 次回の議長役：榎本

2. 議事内容

※ メンバーの自己紹介

- (1) 埼玉県の企業団地におけるBCP勉強会の取り組み事例の報告(辻田氏)

① 概要

- ・ 埼玉県内の企業団地(全34社)の専務理事からのBCP勉強会の立上げ要請により、7社の中小企業に対して9カ月のカリキュラムを組み、OJT方式によるBCP勉強会で実施中。
- ・ カリキュラムは3部構成。第1部は7社合同教育によるBCPSUG第1部の説明。第2部はBCPSUG第1部に関するドキュメント作成の宿題及び添削。第3部は添削を

基にした個別指導。

- ・配布資料は、第2部の宿題に対して出された質問と回答。
- ・出席者は、役員、社長クラスが参加。
- ・参加中小企業の規模は、20名、年商数億～1000名、年商1000億と幅が広く、業種も、物流2、印刷2、運輸1、木工1、電気卸1などと様々な業種が参加していることから、参加会社への回答も千差万別となっている。

② 質問から読み取れる傾向

- ・7社各社各様
- ・TOPの意識の違いにより、総論と各論とでレベル差が大きい。
- ・各社のBCPに対する回答は、一般解はなくすべて特殊解となる。ただし、BCPSUGの1>2>3アプローチのロジックについては共通に使用できる。
- ・内閣府GLとBCPSUGは対比して理解している。
- ・レビューは部ごとに開催される。

③ 各質問回答からわかったこと

- 1)震度に関する知識が無い。「例」震度8は無い。
- 2)代替が必要なのは、本部か？生産か？
- 3)被害推定レベルはだいたいの推察が良い。自社の復旧に係るダメージの推定が重要。
- 4)個人情報保護に関しては、まずキーマンや必要な部署のみに対して説明説得する。
- 5)バックアップは、社外バックアップがベター、コスト見合いで目標復旧時間を設定、決定する
- 6)アウトソースに関して、交通途絶状況に応じて判断する。新型インフルエンザ対策の備蓄としては効果的。
- 7)BCPの公開は、自社メリットになるようであれば必要な箇所のみ積極的に公開すべき。
- 8)共同組合内でのBCPの摺り合せの必要性はない。BCPは自社環境に応じて策定するのが原則。ただし、協働レベルのBCP策定の際では必要。
- 9)BCPの見直しは、最低年1回は必須。重大災害等発生の際は臨時の見直しを検討する。
- 10)リスクの優先順位は、論理的・確率的判断が原則だが、例外の場合(BCへの影響度等)についても考慮する必要がある。
- 11)情報の代替拠点も必要。本社等重要拠点に対する代替拠点の設置が必要。
- 12)情報量については、共通面をよく認識したうえでBCP文書を作成していくことがポイント。共通部分との違いを認識していく方法を取る。
- 13)BCPと他計画との関係は、従来の計画は拠点単位、BCPは全社的取り組み。重要業務に絞って優先的に継続・復旧させるのがBCPの目的。
- 14)災害レベルの想定は、最悪のシナリオを想定するのがリスクマネジメントの主流。自社の残存リスクを踏まえて設定する。想定したレベルの評価は、取引先、地域社会の受け止め方による。

④ 質疑応答、コメントなど

- ・BCPSUGは素人では理解できない。行間やコンセプトの理解が必要。できればBCAO主任講座レベルの理解あることが望ましい。
- ・最初の導入部分をどのように説明しているか？>社毎に異なる理解レベルに応じて説明している。
- ・ISOは取引条件とされて普及した。BCPのある種の強制条件(あと押し)が必要では？>BCP導入の平時メリットを強調して説明した。
 - 1)棚卸ができ、ボトルネックが明確になる。
 - 2)業務改善(在庫戦略の見直し等)が図れる。
 - 3)取引先の信頼度が向上する。新規取引先の開拓にも有効。

- 4)指揮命令系統が整理されるため従業員教育にも役立つ。
- 5)地域社会とのきずなが強くなる。CSR活動（地域社会貢献）が図れる
- 6)事故対応が迅速になる。
- 7)企業価値の向上し、融資金利が優遇され、ステークホルダーへアピールできる。
- ・一次的な効果としては、海外における日本に対するリスク評価の現実を見せることで、世界のサプライチェーン（SC）から除外されるという日本の事業環境の恐怖をアピールすることが必要。
- ・中小企業の要望は千差万別、何を望んでいるかをつかむことが勝負となる。
- ・100名以下の中小企業に対しては、「経営のあり方」という中小企業診断的アプローチから企業リスクを気づかせるのも有効。「急がば回れ」も必要。
- ・現在のスタッフは？>専門技術者の集まりで現在5名。今後拡大するにはスタッフの増員が必要。
- ・中小企業の本質を理解したスタッフによるアプローチが大事。
- ・経験的に中小企業は次のことを理解していないと考えられる。
 - 1)環境の変化と自社の関係
 - 2)自社の強み・弱みと課題
 - 3)自社の問題点の把握
- ・中小企業の経営者に対しては、町医者的アプローチが効果的。先に話をじっくり聞いているうちに自分自身で解答を見出す経営者が多い。当たり前のことを当たり前に行えるように導くことが大事。
- ・BCPSUGはISO認証取得レベルの会社であれば、行間フォローさえあれば取り組める。
- ・ISOと同様にドキュメント作成が目的となってしまう恐れがあるのでは？>中小企業の経営者は、日々の経営に余裕がないことから「無駄をしないセンス」を持っている。
- ・中小企業の経営者がコンサルに相談する理由は、「自分の考えを確認したい」から。経営者は基本的に孤独であり相談相手を求めている。

(2) 新宿文京合同勉強会の活動について（狐墳氏）

- ・中小企業の経営者にBCP策定していないことのリスクをわかりやすく説明するためのツールとして「まんが小冊子」の作成を検討中。
- ・コンセプトは「3秒、3分、30秒でわかるBCP」。
- ・年内報告を目指す。

(3) 意見交換

- ・工場内施設（スプリンクラー）等の被害想定に関して
 - >物理的対応方式はあるものの、誤作動や非作動の懸念は否めない。

(4) 統括まとめ（丸谷理事長）

- ・中小企業・地域普及は現在転期に来ている。下記の意見意向を整理し、ある程度の方針決定の機会としたい。
- ・地域へBCPを普及するにはどうすればよいか？その仕組みを考える必要がある。
- ・原則、地元のキーマンが必要。キーマン育成のための旅費であればBCAO負担の検討も可能。
- ・今後は「地方への人材配置」を考えたい。
- ・地方ではどこに行けば良いか？各道府県最低1か所での人材育成が必要。
- ・特に、意欲のある道府県に対し如何に支援するか？如何に地元キーマンを見出すか

- ・東京以外の地元でどう人材を育成するかについて考える必要がある。
- ・地方でBCAOメンバーが増えていないのが課題。
- ・静岡勉強会の事例（中小企業診断士を担い手とする取り組み）は参考になる。
- ・今後は、メンバーを増やす手段として、地元組織、まちづくり系、地場企業、行政担当などの活用についても視野に入れる。特に、抜群な動員が図れる地銀活用の可能性を検討したい。
- ・まず、はじめに関西エリアでの「和歌山県」への支援活動を募りたい。
- ・また、関東周辺県（東京、埼玉、千葉以外）でも候補を探したい。

以上